



2020年3月8日
株式会社立花商店
生田

(新) 週刊カカオニュース 3号&4号

毎度お世話になります。カカオトレーダーの生田と申します。

コロナウィルスの影響でカカオ及びチョコレートの消費の落ち込みの影響がとても心配な日々ですが、今週は未来に向けて、少しでも明るいニュースをお届けしたいと思います。

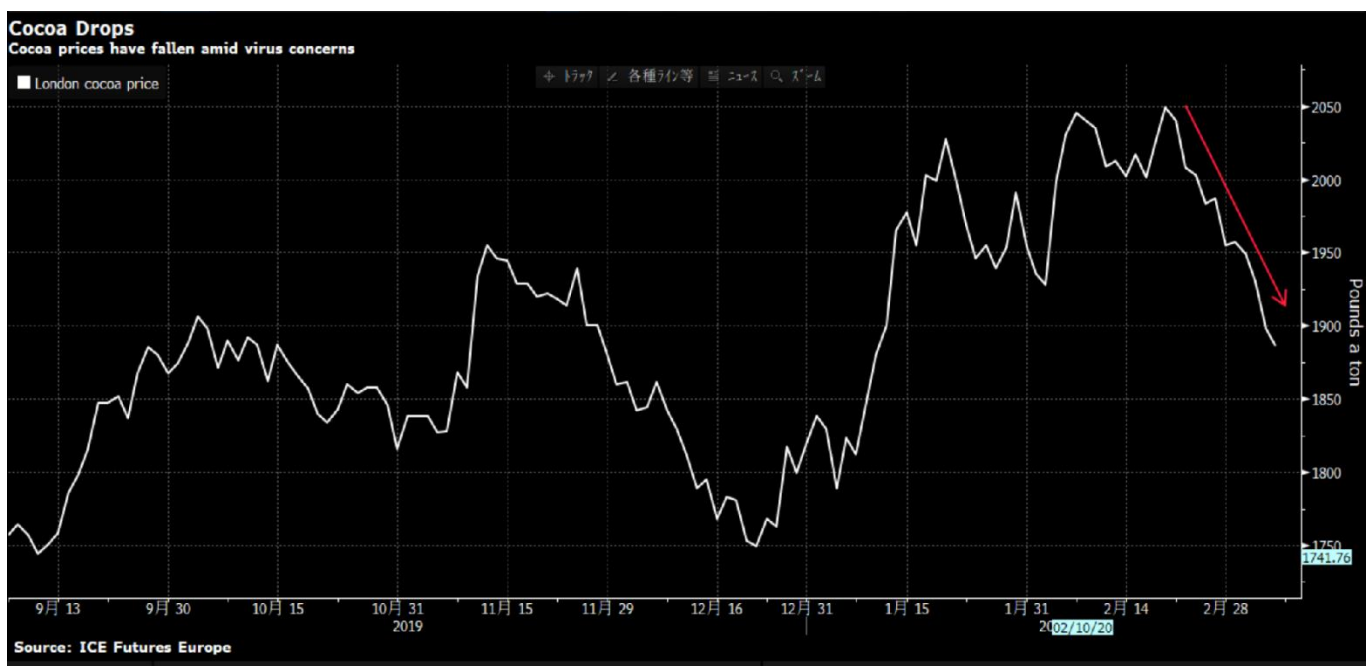
今週号は先週、今週をまとめて10本のニュースをお届けいたします。(通常は5本/週のペースで配信しております)

1、コロナウィルスの影響を受けてココア市場は大幅に下落。(3/7)

コロナウィルスの流行がヨーロッパの需要に打撃を与えるという懸念が高まる中、ココア先物価格は1月中旬以降最低価格まで下落。

ロンドンで取引されている先物商品のカカオは、ドイツやフランスなどの国々でより多くの感染が報告され、ウイルスによる打撃を和らげるための支援策に政府が集中している状況を受けて、今週に2回連続の下落を記録。

Commerzbankによると、ウイルスの拡散は最近の価格低下の主な要因となっています。「ヨーロッパはココア需要の最も重要な地域であり、世界の粉砕の35%のシェアを占めています」と述べている。



市場解説

- 「これまでのところ、市場参加者はわずかな供給不足を想定しているが、需要の低迷はこれをすぐに黒字に変える可能性がある」とコメルツ銀行は述べた。
- 「良くないマクロ環境、残りの純長期投機家の位置づけ、コートジボワールへの雨の降雨、イースターチョコレートの販売に関する疑問、そしておそらく業界へのサプライチェーンの混乱という状況を鑑みるにカカオ価格は下落の可能性が高いのではないか。

2、ICCO 発表 カカオ豆の 2019-20 シーズンの需給バランスは 85,000 トンの不足予想(3/7)

18/19 シーズンの 107,000 トンの不足と比較し、国際ココア機構（ICCO）は四半期報告書で、2019-20 年シーズンの需給バランスについて、最初の推定値を示した。

- 最終在庫は 5.3%減の 1.53 百万トンになると予想される
- ICCO は 2018-19 シーズンのカカオ生産が以前の推定よりも低いと見られたため、不足数量を 21,000 トンから 107,000 トンに修正した。
- 2019-20 年の生産は、西アフリカでの悪天候と病気の発生の影響を受ける可能性が高い。西アフリカでは、「作物の重要な生育期間が不十分な降雨に見舞われており、この現象が続くと、中間作物は潜在能力を下回ることが予想される」
- コートジボワールの 2019-20 年の生産量予測は 218 万トンで、前年比 26,000 トン増加 「一般的に、乾燥した天候に関する懸念がありますが、今後数週間で雨が降り始めれば、これは作物の中間生産量を改善する可能性があります。」
- ガーナの生産量は 85 万トンに増加すると予想され、3 年間連続でやや減少してきた生産数量に回復傾向
- 2019-20 年の磨砕数量予測は、前年比 1.2%増加して 490 万トンに達する
 - 主にアジアでの成長が予想され、アフリカがそれに続く
 - LID 制度による豆価格の上昇により、磨砕加工事業の利益率が低下するため、世界的な磨砕事業の成長のペースが前年より減速する懸念もあり。

3、2 月のコートジボワール国内磨砕数量は 44,297 トンで前年同月比 5.7%の増加(3/7)

コートジボワールの輸出企業団体である Gepex が発表した国内の磨砕数量の合計は昨年 2 月が 41,914 トンだったのに対して、5.7%増加し、44,297 トンとなった。前月の 1 月も同年比で 3.3%上昇しており、コートジの国内ココア磨砕事業は好調の様相。*Gepex の発表しているデータは、カーギル、セモイ、オラムなど、同国内の磨砕事業者の上位 6 社の合計

4、オーガニックチョコレートマーケットは今後の有望市場（2020-2024）（3/3）

成長を促進するためには、有機チョコレートの健康志向|テクナビオの調査レポート

調査会社の Technavio はオーガニックチョコレート市場の動向を調査しており、2020~2024 年に 127.31 百万米ドル（約 150 億円）成長し、予測期間中に CAGR（年間平均成長率）がほぼ 3%成長する見込みです。レポー

トは、現在の市場シナリオ、最新のトレンドとドライバー、および全体的な市場環境に関する最新の分析を提供します。 <https://www.businesswire.com/news/home/20200304005323/en/>



Technavio は、グローバルなオーガニックチョコレート市場 2020-2024 というタイトルの最新の市場調査レポートを発表しました (図: Business Wire)

市場は今のところ断片化されており、Montezuma's Direct Ltd.、NibMor LLC、Taza Chocolate、The Grenada Chocolate Co.、およびThe Hershey Co.などのほんの一部のチョコメーカーがこの市場を占有しています。この事業機会を最大限に活用するには、チョコメーカーは、成長の遅い一般的なチョコセグメントでの現在ポジションを維持しながら、今は小さくても、今後成長の速いオーガニックセグメントで成長の見通しにもっと焦点を合わせていく必要があります。そして、成功のカギはオーガニックチョコを利用してより健康志向の製品を提案することで、この研究においても、今後数年間のオーガニックチョコレート市場の成長を促進する主な理由の1つとして、オーガニックビーガンチョコレートの需要の増加を特定しています。

5、米国のカカオ豆輸入統計 2019年12月及び2020年1月(3/6)

*1位は、コートジボアール産、2位はエクアドル産、3位がガーナ産

Source: U. S. Commerce Department. 単位: kg

Origin	Dec 19	Jan 20
World Total	37,786,020	41,093,205

◆主に大手メーカー向けカカオ豆 (月間100トン以上輸入される)

Colombia	25,020	75,040
Congo (Kinshasa)	500,576	625,317
Cote d'Ivoire	25,880,074	25,301,072
Dominican Republ	907,060	1,460,845
Ecuador	6,237,195	3,336,273
Ghana	2,997,196	8,454,704
Haiti	196,440	

Papua New Guinea	855,000	705,000
Papua New Guinea	4,381,800	210,000
Peru	127,717	963,479
Peru	5,150,141	141,934
Venezuela	25,200	112,199
Venezuela	1,846,137	50,040
Indonesia	390,291	
Indonesia	12,500	
Madagascar	1,018,957	102,244
Madagascar		38,179
Nigeria	3,622,917	
Tanzania	632,052	12,887
Tanzania		14,500
Nicaragua	84,328	11,950
Sierra Leone	104,000	

*同じ国が2行に分かれているものは、統計上の国データでも国名が重複しており、合計値として見るのが良いと推察されるため、2行並べて表示。

◆主に小規模メーカーBean TO Bar 業態など向けカカオ豆（月間1～10トン程度輸入される）

Jamaica	2,839	
Mexico	15,844	2,872
Philippines	7,840	
Trinidad and Tob	38,026	
Uganda	24,778	
Costa Rica	2,300	500
Fiji		2,550
Grenada		1,090
Guatemala	18,960	812

6、ICE（NY ココア先物市場）の実物在庫の備蓄数量報告＝約24万トン（3/3）

ココア ICE Futures US Exchange が監視する港湾倉庫に保管されている備蓄の報告

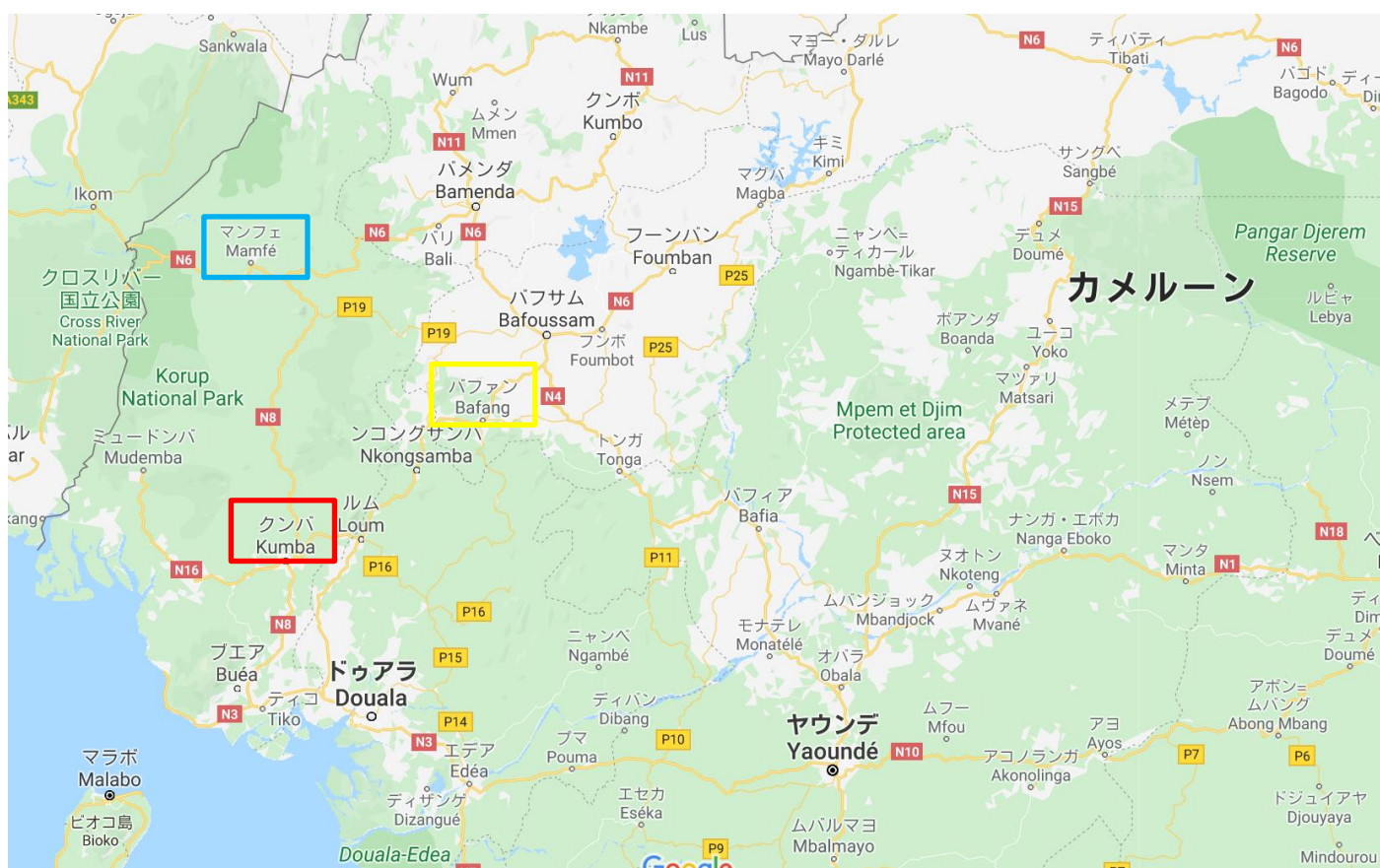
- 3月3日時点で374万袋＝約24万トンの備蓄
- デラウェア州の備蓄在庫量は3月3日の1日で22,449袋＝約1,500トン増えた。

	3月3日	3月2日	2月28日	2月27日	2月26日
単位:袋 65 kg	2020年	2020年	2020年	2020年	2020年
全体の在庫数 合計	3,742,185	3,712,438	3,716,461	3,718,373	3,700,788
デラウェア	3,427,441	3,404,992	3,406,483	3,408,395	3,398,404
ニューヨーク	314,744	307,446	309,978	309,978	302,384
各日の増減数 合計	29,747	-4,023	-1,912	17,585	36,715
デラウェア	22,449	-1,491	-1,912	9,991	33,902
ニューヨーク	7,298	-2,532	0	7,594	2,813

出典: IntercontinentalExchange

7. カメルーンカカオの週平均の農家販売価格が 1.8% 下落 (3/5)

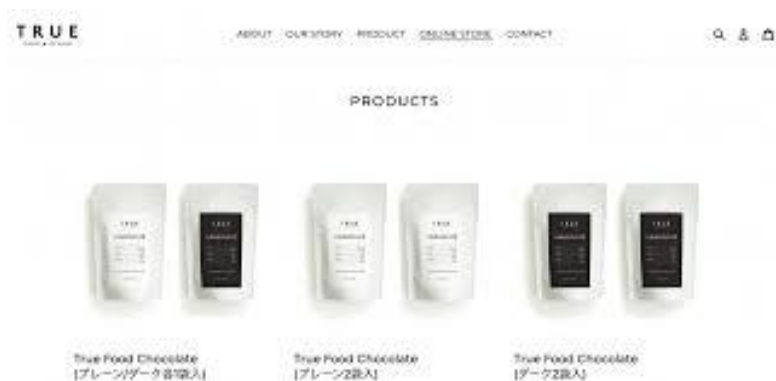
カメルーン全国ココアおよびコーヒー生産者協会の数字によると、3月3日までの週の全国平均ココア農産物価格は、1週間前の1,014フラン (USD1.754/kg) から996 CFAフラン (USD1.714/ kg) に低下しました。フラン/kg 単位の各地域の地域の農家販売価格は下記の通り。(単位: CFAフラン/KG) *通貨換算レート 1CFAフラン= 0.001721USD



- 南西地域 Kumba クンバ (上記赤枠) : 1,010CFA/kg
- 南西地域 Manfe マンフェ (上記青枠) : 990CFA/kg
- センター地域 Bafang バファン (上記黄枠) : 1,000CFA/kg

8、機能フード開発スタートアップ『True Food & Design』 Makuake の先行販売で人気を博したスーパーチョコレート的一般販売を開始 (3/3)

美味しいと健康を両立する機能フード開発を行うスタートアップ『True Food & Design』は、クラウドファンディングサイト Makuake における先行販売で 239% の支援を獲得した、砂糖・人工甘味料不使用の 100% オールナチュラルな低糖質チョコレート『True Food Chocolate』の一般販売を自社 EC サイトで開始いたします。



同社の WEB SITE <https://www.truefood.tokyo/about>

9、新商品情報：サブウェイより、新商品「ショコラ&ラズベリー」が登場 (3/8)



昨年登場した「あんこ&マスカルポーネ」に続くスナックサンド第2弾。

厳選したエクアドル産のカカオ豆から作ったチョコレートを使用し、ラズベリーが添えられた一品で、他のサンドイッチ同様、注文を受けてから作られます。

定番サンドイッチに加え、カフェタイムに楽しめるスイーツ系サンドとして、味わってみては？

価格：ドリンク(S)セット：320円(税抜)、単品：170円(税抜)

カロリー：153Kcal

【販売期間】2020年3月18日(水)～5月12日(火)予定

【販売店舗】サブウェイ全店(レジヤ施設内店舗等、一部店舗を除く)

※14時からの時間限定メニューです。

※サイズはレギュラーサイズの半分です。

10、弊社プロモーション：卓上チョコレートリファイナー3 kg 販売中

弊社では現在カカオニブから簡単にチョコレートを作る機械(チョコレートリファイナー)を販売しております。現在の Bean to Bar 市場では製造に欠かせない重要なアイテムとなっています。電源を入れれば小さなスペースですぐにチョコレートを作ることができる機械です。卓上サイズのストーングラインダーで、最小 20 ミクロンまで磨砕することができます。本機械を使用することによって、カカオ豆の風味を引き出したチョコレートが小バッチ(3 kg以下)で製造できます。また、開発レベルでカカオマスからのレシピを試作することも可能です。詳細は別添のパンフレットをご参照ください。

尚、最近使用方法の説明動画として、YouTube の動画制作を行いました。皆様が一度はご覧いただけることを願い、今週の再生回数を楽しみにしております！

▶ 販売価格 12 万円 (税抜、運賃込み)

*「カカオニュース見た」で 1 万円割引実施中！一社につき 1 台でお願いします。有効期限：2020 年 4 月末迄

▶ ホームページ <http://team-cacao.com/machine/>

▶ YouTube https://youtu.be/FwsS4I7y_n8 (準備編)

https://youtu.be/y_5nw-vNejw (チョコレート製造編)

https://youtu.be/y_5nw-vNejw (後片付け編)

詳細についてのお問い合わせは、担当：野呂（東京支店 03-6427-5461）までご連絡ください。